

URA スキル認定制度
研修実施要項

2021 年度

Fundamental レベル
Core レベル

研修に関する重要事項が記載されています。
お申し込みの前に必ずお読みください。

		申込期間	受講料 支払期限	受講期間
2021 年度	Fundamental レベル	2022/2/21～ 2022/2/24	2022/2/25	2022/3/2～ 2022/3/28
	Core レベル	2022/2/21～ 2022/2/24	2022/2/25	2022/3/2～ 2022/3/28

※スケジュールは変更になる可能性があります。

2022 年 2 月

一般社団法人リサーチ・アドミニストレータースキル認定機構



一般社団法人

リサーチ・アドミニストレータースキル認定機構

Japan Certification Board for Research Administration and Management Skills

(目的)

本研修は、一般社団法人リサーチ・アドミニストレータースキル認定機構（以下「URA スキル認定機構」という。）が行う、リサーチ・アドミニストレーター等の研究マネジメント人材（以下「URA」という。）の質を保証するための認定制度（以下「URA スキル認定制度」という。）の枠組みの中に位置づけられるもので、URA として求められる業務遂行能力のうち知識・理解力を得る、あるいは高めるためのものです。

URA スキル認定制度における研修は、Fundamental, Core, Advanced レベルの3つで構成されています。この実施要項で対象とするのは Fundamental レベルと Core レベルです。

(関連サイト)

一般社団法人リサーチ・アドミニストレータースキル認定機構

URL: <https://www.crams.or.jp/>

URA スキル認定制度 研修・審査ポータル

URL: <https://www.crams.or.jp/system/>

【重要】

文部科学省令和2年度科学技術人材養成等委託事業「リサーチ・アドミニストレーターの認定制度の実施に向けた調査・検証」（以下「R2年度事業」という。）の試行における協力者（研修受講）への対応について

令和3年科学技術人材育成費補助金「リサーチ・アドミニストレーター等のマネジメント人材に係る質保証制度の実施」における関係会議での審議結果を踏まえ、R2年度事業の試行のうち研修にご協力いただいた人の研修修了については、URAスキル認定機構として次の通り対応します。

R2年度事業試行時の受講結果を、2021（令和3年）度からの本格実施における修了条件に基づき見直し、Fundamentalレベル、Coreレベルの修了判定を行います。その結果、条件を満たしていると判定される場合は、それをもって各レベルを修了したとみなします。両方のレベルを修了したとみなされた場合、以下で述べる認定URAの審査の申請要件②を満たしていることとなります。この試行研修修了判定の有効期間は、2023年3月31日までとします。

R2年度事業試行時における科目ごとの合格については継承しません。本格実施における修了要件に基づいて判定した結果、当該レベルの修了とみなされない場合で、かつ認定の取得を希望される場合は、改めて全科目の受講が必要です。なお、Coreレベルは修了と判定されるが、Fundamentalレベルが不合格の場合で、認定URAへの申請を希望する場合は、Fundamentalレベルを修了する必要があります。この場合もCoreレベルの試行研修修了判定の有効期間は、2023年3月31日までとします。

<認定URAの申請要件>

- ①大学等においてURA業務あるいは類似の業務の経験が現在を含め3年以上あること
- ②Coreレベルの研修を修了していること

この条件を満たす人にはURAスキル認定機構からR2年度事業を受託・実施した金沢大学に個別に連絡するよう依頼します。連絡のあった人で本認定制度の研修受講あるいは審査受審をされる人は金沢大学からの連絡事項を確認してご対応ください。

最終的にURAスキル認定機構がR2年度の受講結果を確認の上、研修受講・審査受審の可否を判定します。

（参考）本格実施における研修修了要件

科目の合格判定：80%以上の得点で合格とする。

Fundamentalレベルの修了判定：全科目（15科目）の合格

Core レベルの修了判定：12 科目以上の合格とする。ただし，合格していない科目についても 60%以上の得点を必要とする。

Fundamental レベル

URA スキル認定制度における Fundamental レベルの研修は、URA としての業務経験が浅い人や業務経験のない人でも学べるよう、基本的な知識の習得を目的に内容が構成されています。Fundamental レベルは広範な URA 業務に関する知識を体系的に学習することを目的としているため、全科目(15 科目)の受講を求めます。各科目の内容は URA スキル認定機構の web サイト上に掲載されているシラバスで確認することができます。

なお、Fundamental レベルの次のレベルである Core レベルを受講するためには、Fundamental レベルの修了が必要です。また、認定 URA への申請には Core レベルの修了が申請要件となっていますので、認定 URA の認定を希望する場合は、Fundamental レベルの研修から受講する必要があります。

(1) スケジュール

		申込期間	受講料 支払期限	受講期間
2021 年度	Fundamental レベル	2022/2/21～ 2022/2/24	2022/2/25	2022/3/2～ 2022/3/28

※受講期間は 30 日と決められていますが、2021 年度に限り 27 日間で実施します。このことに同意する方のみ受講をお申し込みください。

(2) 受講対象者

Fundamental レベルは、URA に限らず、大学等における研究支援業務に興味関心のある大学・企業等の研究者、事務職員、大学院生等、どなたでも受講できます。受講対象者に制限はありません。URA としての業務経験がない人でも受講できます。

(3) 受講方法

- PC 等を用いたオンデマンド形式による受講（受講にはインターネット環境が必要です）。
- スマートフォン等でも受講可能ですが、資料のフォントサイズ等を考慮し、PC での受講を強く推奨します。
- 推奨ブラウザは Google Chrome 又は Microsoft Edge の最新版です。

(4) 受講人数

20 名（先着順（申込完了順））

※2021年度は、システム立ち上げ期のため、最低限の人数を募集します。申し込みの受付は先着順（申込完了順）とします。2022年度以降の受講人数については2022年度の実施要項で確認してください。

※2021年度は通常より受講期間が短く設定されています。受講期間を確認の上、通常よりも短い期間での受講に同意される人のみお申し込みください。

(5) 受講申込方法

URAスキル認定制度研修・審査ポータルへお進みの上、お申し込みください。初めての人はユーザー登録が必要です。

【注意事項】

「@crams.or.jp」のドメインからのメール受信ができるようにしてください。

(6) 受講料

15科目：30,000円（税込） ※教材費・確認テスト受験料を含む。

※当面は科目単位での申し込みは受け付けません。15科目まとめてのお申し込みのみ可能です。

支払期限：2022年2月25日

支払方法：銀行振込（振込手数料は申込者の負担となります）

領収証：入金確認後、ご希望に応じて発行いたします。

※法人名義での領収証発行はいたしかねます。ご了承ください。

<振込先情報>

三井住友銀行 金沢支店（店番号：366） 普通 6788666

イッパンシャダンハウジンリサーチ・アドミニストレータースキルニンテイキコウ

一般社団法人リサーチ・アドミニストレータースキル認定機構

【注意事項】

- 受講の申込完了は、受講料の支払い手続きが終了した時点です。
- 受講申込完了後は、いかなる理由でもキャンセル及び受講料の返金はできません。
- 受講期間を過ぎると受講・受験できなくなります。受講対象となるレベル・受講期間をよく確認した上でお申し込みください。

(7) 受講に関する注意事項

- 確認テストの受験時間も含め、受講期間内に全ての受講・受験が完了するよう計画的に進めてください。
- 申込者本人のみが受講可能です。
- 受講内容（確認テストを含む）の録画（キャプチャの取得を含む）及び録音は禁止です。

- 科目受講に必要となる教材は、URA スキル認定機構 研修受講システム上に掲載されます。ダウンロードした教材の利用は本人限りとし、二次利用は一切認めません。
- 講義内容に関する質問については現在対応を検討中です。準備が出来次第受講者へご案内します。

※受講に際しての注意事項が守られなかった場合、本レベルの受講履歴、修了認定が取り消されることがあります。なお、その場合、受講料の返金や補償はありません。

(8) 確認テスト

- 各科目受講後、確認テストを受験してください。確認テストの受験時間は受講時間とは別に設定されます。Fundamental レベルの確認テストの実施時間は1科目あたり20分です。出題数は10問で、全て選択式です。
- 科目の合格点は80点以上です。最初の受験で不合格になった科目については、受講期間内に科目ごと1回に限り確認テストの再受験を認めます。再受験も受講期間内に受験してください。受講期間内に再受験がなされなかった場合の救済措置はありません。
- 再受験の費用は、受講料に含まれます。
- 確認テストは受験を開始すると時間計測が自動的に始まり、途中で止めることはできません。受験開始前に画面に表示される注意事項等をきちんと読み、確認してから受験を開始してください。
- 受験者に対して問題ごとの正誤は開示します。確認テストの正答・解説は開示しません。
- 確認テストはシステムの設定の都合上、2回受験可能で、最後に受験した際の得点が記録される仕様になっています。1回目の受験で合格点に達した人が誤って2回目を受験した場合は、2回目の点数が記録として用いられますのでご注意ください。1回目の受験で合格していたにもかかわらず、2回目を誤って受験し、合格点に達しなかった場合は、不合格扱いになります。したがって、1回目で合格点に達した場合は、誤って2回目の受験をしないよう十分注意してください。

(9) Fundamental レベルの修了要件

全科目（15科目）で合格点以上を取得すること。

ただし、今回の受講で Fundamental レベルの修了要件に満たなかった場合は、次期以降の受講期において不合格科目のみを再受講・受験し合格することで、レベルを修了することができます。再受講の受講料については現在検討中です。

不合格科目の再受講可能期間：最初の受講期を含め4期

(10) 確認テスト結果、受講結果確認と研修修了証発行

- 科目ごとの確認テストの受験結果は受験終了後直ちに研修受講システム（問題ごとの正誤）及び研修・審査ポータル（科目ごとの得点）で確認できます。

- 受講結果は全科目受講完了後に研修・審査ポータルで確認できます。
- 修了証の発行は、URA スキル認定制度研修・審査ポータルから行うことができます。

(11) 修了証の有効期間と合格科目の有効期間

研修修了証の有効期間は、修了した期を含め 10 期です。

合格科目の有効期間は、最初の科目に合格した受講期を含め 4 期です。最初の科目に合格した受講期を含めて 4 期以内に修了できなかった場合は、合格科目の効力も喪失します。

※ただし、2021 年度については、2021 年度中に修了した場合、特例として修了証の有効期間を修了した期の翌期から 10 期とします（2022 年 4 月 1 日～）とします。

(12) 個人情報の取扱いについて

URA 認定制度に係る個人情報の取扱いについては、スキル認定機構における個人情報保護規程、文書保存規程、及び URA スキル認定制度研修・審査ポータルの利用規約に則ります。

(13) 非常時における受講料の取り扱い

- URA スキル認定機構側に起因する審査の中止や瑕疵で期限までに申請書類が受理されなかった場合を除き、受審料の返金や補償はありません。
- 上記以外の理由で審査が中止となった場合、受審料の返金以上の補償はありません。

(14) 研修科目の読替えについて

関係団体や大学独自で類似の研修を実施している場合があります。それらの受講歴を本制度の研修科目の合格として扱う「読替え」については、今後、検討する予定ですが、具体的なスケジュールは未定です。

(15) その他

本研修の実施に関わる更新情報等については URA スキル認定機構の web サイトもしくは URA スキル認定制度研修・審査ポータルで随時公開します。受講を検討されている人は、こまめに URA スキル認定機構等の web サイトを確認するようにしてください。

Core レベル

Core レベルは、Fundamental レベルの内容を理解していることを前提に内容が構成されています。そのため、Core レベルを受講対象者は Fundamental レベルを修了した人です。また、Core レベルは URA として数年の業務を有している人を想定しています。ただし、人によって業務が様々であり、全ての科目に関連する業務経験を有することは想定していません。しかし、Core レベルにおいても広範な URA に関する知識を体系的に学習することを目的としているため、全科目の受講を求めます。各科目の内容は URA スキル認定機構の web サイト上に掲載されているシラバスで確認することができます。

なお、Core レベルの修了は認定 URA の申請要件となっていますので、認定 URA の認定を希望する場合は、Core レベルを受講し、修了する必要があります。

(1) スケジュール

		申込期間	支払期限	受講期間
2021 年度	Core レベル	2022/2/21～ 2022/2/24	2022/2/25	2022/3/2～ 2022/3/28

※受講期間は 30 日と決められていますが、2021 年度に限り 27 日間で実施します。このことに同意する人のみ受講をお申し込みください。

(2) 受講対象者

Fundamental レベルを修了した人であれば URA に限らず、大学等における研究支援業務に興味関心のある大学・企業等の研究者、事務職員、大学院生等、どなたでも受講できます。

※今期は文部科学省令和 2 年度科学技術人材養成等委託事業「リサーチ・アドミニストレーターの認定制度の実施に向けた調査・検証」の研修試行において Fundamental レベルの全科目に合格し、修了したと判定される人

(3) 受講方法

- PC 等を用いたオンデマンド形式による受講（受講にはインターネット環境が必要です）。
- スマートフォン等でも受講可能ですが、資料のフォントサイズ等を考慮し、PC での受講を強く推奨します。
- 推奨ブラウザは Google Chrome 又は Microsoft Edge の最新版です。

(4) 受講人数

制限なし

(5) 受講申込方法

URA 認定制度研修・審査ポータル（リンク先）へお進みの上、お申し込みください。
初めての人はユーザ登録が必要です。

【注意事項】

「@crams.or.jp」のドメインからのメール受信ができるようにしてください。

(6) 受講料

15 科目：30,000 円（税込） ※教材費・確認テスト受験料を含む。

※当面は科目単位での申し込みは受け付けません。15 科目まとめてのお申し込みのみ可能です。

支払期限：2022 年 2 月 25 日

支払方法：銀行振込（振込手数料は申込者の負担となります）

領収証：入金確認後、ご希望に応じて発行いたします。

※法人名義での領収証発行はいたしかねます。ご了承ください。

<振込先情報>

三井住友銀行 金沢支店（店番号：366） 普通 6788666

イッパンシャダンハウジンリサーチ・アドミニストレータースキルニンテイキコウ
一般社団法人リサーチ・アドミニストレータースキル認定機構

【注意事項】

- 受講の申込完了は、受講料の支払い手続きが終了した時点です。
- 受講申込完了後は、いかなる理由でもキャンセル及び受講料の返金はできません。
- 受講期間を過ぎると受講・受験できなくなります。受講対象となるレベル・受講期間をよく確認した上でお申し込みください。

(7) 受講に関する注意事項

- 確認テストの受験時間も含め、受講期間内に全ての受講・受験が完了するよう計画的に進めてください。
- 申込者本人のみが受講可能です。
- 受講内容（確認テストを含む）の録画（キャプチャの取得を含む）及び録音は禁止です。
- 科目受講に必要な教材は、URA スキル認定機構 研修受講システム上に掲載されます。ダウンロードした教材の利用は本人限りとし、二次利用は一切認めません。
- 講義内容に関する質問については現在対応を検討中です。準備が出来次第受講者へご案内します。

※受講に際しての注意事項が守られなかった場合、本レベルの受講履歴、修了認定が取り消されることがあります。なお、その場合、受講料の返金や補償はありません。

(8) 確認テスト

- 各科目受講後、確認テストを受験してください。確認テストの受験時間は受講時間とは別に設定されます。Core レベルの確認テストの実施時間は 1 科目あたり 30 分です。出題数は 10 問で、全て選択式です。
- 科目の合格点は 80 点以上です。最初の受験で不合格になった科目については、受講期間内に科目ごと 1 回に限り確認テストの再受験を認めます。再受験も受講期間内に受験してください。受講期間内に再受験がなされなかった場合の救済措置はありません。
- 再受験の費用は、受講料に含まれます。
- 確認テストは受験を開始すると時間計測が自動的に始まり、途中で止めることはできません。受験開始前に画面に表示される注意事項等をきちんと読み、確認してから受験を開始してください。
- 受験者に対して問題ごとの正誤は開示します。確認テストの正答・解説は開示しません。
- 確認テストはシステムの設定の都合上、2 回受験可能で、最後に受験した際の得点が記録される仕様になっています。1 回目の受験で合格点に達した人が誤って 2 回目を受験した場合は、2 回目の点数が記録として用いられますのでご注意ください。1 回目の受験で合格していたにもかかわらず、2 回目を誤って受験し、合格点に達しなかった場合は、不合格扱いになります。したがって、1 回目で合格点に達した場合は、誤って 2 回目の受験をしないよう十分注意してください。

(9) Core レベルの修了要件

12 科目以上で合格すること。ただし、不合格科目についても 60 点以上の得点であること。

ただし、今回の受講で Core レベルの修了要件に満たなかった場合は、次期以降の受講期において不合格科目のみを再受講・受験し修了要件を満たすことができれば、レベルを修了することができます。再受講の受講料については現在検討中です。

不合格科目の再受講可能期間：最初の受講期を含め 4 期

(10) 確認テスト結果、受講結果確認と研修修了証発行

- 科目ごとの確認テストの受験結果は受験終了後直ちに研修受講システム（問題ごとの正誤）及び研修・審査ポータル（科目ごとの得点）で確認できます。
- 受講結果は全科目受講完了後に研修・審査ポータルで確認できます。
- 修了証の発行は、URA スキル認定制度研修・審査ポータルから行うことができます。

(11) 修了証の有効期間と合格科目の有効期間

研修修了証の有効期間は、修了した期を含め 10 期です。

合格科目の有効期間は、最初の科目に合格した受講期を含め 4 期です。最初の科目に合格した受講期を含めて 4 期以内に修了できなかった場合は、合格科目の効力も喪失します。
※ただし、2021 年度については、2021 年度中に修了した場合、特例として修了証の有効期間を修了した期の翌期から 10 期とします（2022 年 4 月 1 日～）とします。

(12) 個人情報の取扱いについて

URA 認定制度に係る個人情報の取扱いについては、スキル認定機構における個人情報保護規程、文書保存規程、及び URA スキル認定制度研修・審査ポータルの利用規約に則ります。

(13) 非常時における受講料の取り扱い

- URA スキル認定機構側に起因する審査の中止や瑕疵で期限までに申請書類が受理されなかった場合を除き、受審料の返金や補償はありません。
- 上記以外の理由で審査が中止となった場合、受審料の返金以上の補償はありません。

(14) 研修科目の読替えについて

関係団体や大学独自で類似の研修を実施している場合があります。それらの受講歴を本制度の研修科目の合格として扱う「読替え」については、今後、検討する予定ですが、具体的なスケジュールは未定です。

(15) その他

本研修の実施に関わる更新情報等については URA スキル認定機構の web サイトもしくは URA スキル認定制度研修・審査ポータルで随時公開します。受講を検討されている人は、こまめに URA スキル認定機構等の web サイトを確認するようにしてください。

【参考】

(受講の流れ)

- (1) 研修へ申し込む
- (2) 受講料を支払う
- (3) 受講期間内に各科目を受講し、確認テストを受験する（確認テストの再受験も受講期間内に受験する）
- (4) 受講期間終了後に受講結果を確認する

科目一覧（Fundamental レベル， Core レベル共通）

記号	科目群	番号	科目名
A	研究機関と URA	1	大学等の研究機関
		2	日本の URA
B	研究力分析とその活用	3	科学技術政策概論
		4	研究力分析とその活用
C	研究開発評価	5	研究開発評価
D	外部資金	6	外部資金概論
		7	申請書・報告書の作成支援
E	研究プロジェクト	8	研究プロジェクトのマネジメント手法
F	セクター間連携	9	産学官連携
		10	地域連携
G	知的財産	11	知的財産
H	研究コンプライアンスとリスク管理	12	研究コンプライアンス及びリスク管理①
		13	研究コンプライアンス及びリスク管理②
I	研究広報	14	広報
J	国際化推進	15	国際化推進

(関係リンク)

- 研修シラバス
- URA スキル認定機構 web サイト
- URA 認定制度研修・審査ポータル

(受講の順番)

Fundamental レベル， Core レベルともに科目番号順に受講することを強く推奨します。

(問い合わせ先)

一般社団法人リサーチ・アドミニストレータースキル認定機構（URA スキル認定）事務局
info@crams.or.jp